

# ほがらかだより

## 3月号



「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

# 節分行事♪鬼は～外！福は～内！！



2月1日（土）はひと足早い節分の豆まきを行いました。小集団体操の後にデイルームに半円になって集まって頂き、さて、鬼はどこから来るのかな？とマスに入った大豆ならぬ手作りの紙のお豆を手に待ちかまえます。

本来は大豆で豆まきをするのですが、「痛い、痛い」という鬼が可愛そうなので、今年は事前に利用者の皆様にお花紙を豆のように小さく丸めて作って頂きました。



「ちょっと遅いなあ、まだかなあ」とドアを開けると外から赤鬼、青鬼、黒鬼の4匹の鬼が入ってきて大暴れ！すると今まで静かだった利用者の皆様が「鬼は外～！」「福は内～！」と大きな声を出しながら、豆を一斉に投げ始め、無くなるまで一心不乱に投げ続けていました。その勢いに鬼もタジタジとなり、追い払うことができました。

今年一年も、元気に過ごせそうですね！！  
介護福祉士 茅根 浩子



# イチゴ大福を作りました！！

2月20日（木）のおやつ作りは、手作りのイチゴ大福でした。おやつ作りに参加して下さったのは、男性3名、女性12名の計15名。やる気満々の精鋭達が集まってくれました。



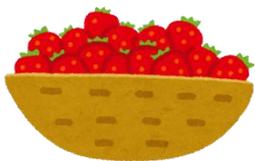
皆さんご存知の通り、イチゴ大福は白玉粉で作った求肥(ぎゅうひ)

の皮に丸めた餡を包み、いちごを飾ったものです。求肥の中に餡と一緒にいちごを包み込む作り方もありますが、いちごが見えたほうが可愛らしいので、今回は作った大福の頭をハサミで切り、そこにイチゴを飾ることにしました。



さあ、手を洗って身支度を整えたら作業開始です。まずは、こしあんを団子状に丸めました。この作業は慣れた手つきで、あっという間に終了しました。次は求肥で作った皮に丸めた餡を包むのですが、均等な厚さに伸ばすのがなかなか難しく、又、長く持っているるとベタベタしてきて、手のひらにくっついてしまいます。何度も粉を付けなおしながら、一つ一つ丁寧に仕上げてくださいました。

最後にハサミで切り目を入れ、間にイチゴをぎゅっと押し込んで出来上がり。途中苦戦はしましたが、仕上がりのかわいらしさに満足そうでした。



作業中、隣同士で声をかけあいながら頑張る様子が素敵だなと思いました。

今回は作ったイチゴ大福のテーブルを囲んで、全員で記念写真を撮りました。笑顔で、おやつ作りは終了しました。次回も楽しみです。介護職員 岡田 里美

## 3月の行事予定 (お楽しみに！！)

- ・おやつ作り (桜餅) 3月20日(金) 13:30~
- ・春祭り 3月21日(土) 14:00~



発行年月日 令和2年3月2日

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター 通所リハビリ

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

Tel:042(654)5511

Fax:042(654)7716